

平成26年度九州がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン 第2回九州がんプロ全体研修会

(平成26年12月20日～21日開催 レイクサイドホテル久山)

九州がんプロフェッショナル養成基盤推進プランに参加する大学のがんプロ大学院生と教官が集まり、症例検討とワークショップを行いました。長崎大学から、教員5名、大学院生2名が参加しました。

症例検討（グループ検討）

肺癌1例、乳癌1例について、活発な討論が行われました。

肺癌の症例検討では、長崎大学病院がんセンター准教授 福田実先生が肺癌の化学療法についてとてもわかりやすいレクチャーを行いました。



課題検討「地域医療を考える」

僻地や離島におけるがん医療の問題点や解決策について、グループで話し合い、発表しました。



講演「がん診療の現状と医療政策-長崎大学病院の取組-」

長崎大学 芦澤和人教授



がんに関するさまざまな領域の医師、看護師が意見を交わし、楽しく、充実した二日間でした。多職種の医療スタッフが情報を共有し、協力しあうことによって、より充実したがん医療を行うことができることを実感しました。

(記 西田暁史)